

スポーツ団体ガバナンスコード＜一般スポーツ団体向け＞に係る セルフチェックシート

団 体 名	長岡グラウンド・ゴルフ協会
-------	---------------

※「対応状況」欄の自己評価

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項 目	対応状況
原則1 法令等に基づき、適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	—
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
(2) 法人格を有していない団体は、団体の実態を備え、団体の規約等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
平成14年に長岡グラウンド・ゴルフ協会を設立、同時に規約を作成し、以来今日まで規約に定める目的に則り各種事業運営を行っており、運営状況については毎年1回開催している総会で承認手続きを行い、長岡市スポーツ協会に報告を行っている。 団体の財産管理についても、個人の私的な口座ではなく、団体専用の口座を用いて管理している。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
協会が主催する各種大会の計画に当たり、前年度末に長岡市の定める各種施設利用計画書を提出し、事前に日程調整を行い実施している。又、事業運営に当たっては、当該施設の規約を遵守し、実施している。 個人情報となる会員名簿は部外秘として明記し、毎年の総会においてその取り扱いを徹底するよう評議員（加盟団体代表者）に注意を促し、個人情報保護に努めている。	

項 目	対応状況
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
役員は規約第 5 条【役員】に定める構成とし、目的達成のため各種事業を行っている。幹事も 2 名選任し、会計書類の監査を行っている。 各クラブ加盟団体においては、協会の評議員となる代表、連絡窓口を明確にしており、総会 は各クラブ加盟団体代表者（評議員） 1 名により構成し、毎年 1 回開催し議事について審議し 承認手続きを行っている。 各専門部（総務部、プレー部、指導部）は、事業遂行実務に当たっている。	
原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
規約第 2 条【目的】で活動目的を明確にし、その目的に沿った年度事業計画を策定し、総会 において承認手続きを行い運営しているが、基本方針は作成していない。 なお、毎年度の事業計画は、「協会だより」で全協会員に公表している。	
原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
コンプライアンスに関する取り組みは、一切行っていない。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
同上	
原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務、経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
会計は年度計画を立て、年度末で集計、決算報告書を作成し、監事 2 名による監査を受けて 総会議事として審議し承認手続きを行っている。 決算報告の基になる会計簿は、案件ごとに領収書を添えた帳簿とし、適切に管理している。	

項 目	対応状況
(2) 公的補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市スポーツ祭長岡市民グラウンド・ゴルフ交歓大会に対し長岡市スポーツ協会から助成金を受けているが、その交付要綱を遵守し、定めによる事業予算書を作成し、適切に処理し、事業報告書に決算を記載し提出している。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
規約第5条【役員】において会計を置き、組織図に於いて会計担当を明確にしている。 又、監事2名を選任しており、決算報告の複数名によるチェック体制を整えている。	
原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
毎年1回開催している総会終了後、総会資料（事業活動報告、決算書報告、監査報告、並びに次年度の事業計画、予算書、役員名簿、会員状況など）を長岡市スポーツ協会に提出している。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
規約に付属する「組織図」において組織運営体制を明確にし、毎年1回開催している総会において事業報告、役員変更、役員名簿などを報告している。 又、2か月に1回発行している「協会だより」により、事業実施状況などを全協会員に対して適宜情報提供している。	
原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められていると自ら判断する場合、ガバナンスコードの個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
(1) 自ら適用することが必要と考えるガバナンスコードの規定があるか。	B
原則2について（目指すべき基本方針の策定）	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
活動目的は規約で明確にしているが、基本方針は策定していないので、毎年度の事業計画を策定する際に、基本方針を策定し、総会で承認手続きを行えるように検討する。	

項 目	対応状況
原則 3 について（コンプライアンス）	
（現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等）	
これまでコンプライアンスに関する取り組みや規定は一切ないので、まず「みんなで守る約束（ルール）」から始め、協会役員の共通認識の醸成、加盟団体への啓蒙を進めるように検討する。	
原則 6 について（ガバナンスコード）	
（現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等）	
現行の規約を精査し、不足している規定について整備を検討する。	